

県道前橋館林線（東本町工区）電線共同溝事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

地元の
声

・災害時におけるライフラインを確保して欲しい。（地元住民）

電線を地中化して
電柱を撤去します

事業の概要

- 事業箇所：伊勢崎市本町～東本町
- 事業内容：電線共同溝 延長1,800m
- 事業期間：令和5年度～

事業前

- ◆ 電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
交通拠点と防災拠点間 （駒形IC～伊勢崎消防本部） の無電柱化率	33%
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後（目標）
68%
なし

事業のすすみ具合

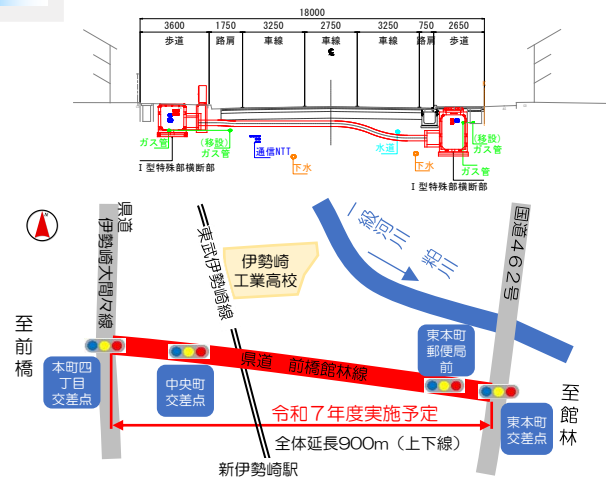
事業開始



事業完了

事業位置
伊勢崎市

事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は電線共同溝の本体工事に支障となる物件の移設等を行います。



現在の状況